

日本食品に対する消費者意識アンケート調査 ～台湾～

2013年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
農林水産・食品部

目次(台湾)

調査概要	2
結果のまとめ(要約)	5
回答者属性	7
調査結果	10
1. 外国料理の嗜好・外食の習慣に関する設問	
2. 食品購入に関する設問	
3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問	
6. 現状輸入が難しい日本産品に関する設問	
設問一覧	46

調査概要

調査概要

調査名 : 日本食品に対する消費者意識アンケート調査

調査目的 : 本アンケート調査は、海外消費者の食品の消費習慣や、日本料理および日本産食品に対する評価など生の声を探り、現地消費者の需要を把握するとともに、今後の当該市場への日本産食品の輸出拡大の参考とすることを狙いとする。

期間 : 2012年12月6日～12月20日

調査手法 : インターネット定量調査

対象国 : ①中国(上海市内および上海近郊3都市内<蘇州、杭州、寧波>)
②香港
③台湾(台北市内)
④韓国(ソウル市内)
⑤米国(ニューヨーク市内、ロサンゼルス市内)
⑥フランス(パリ市内)
⑦イタリア(ローマ市内)

調査概要

調査対象者： 20～59歳の一般消費者男女のうち、過去に日本食品を購入あるいは
日本料理店を利用したことがあるもの
※原則として現地系住民を対象とした
※在留邦人、留学生、現地駐在員は対象外とした

割付 : 性別、年齢(20代、30代、40代、50代)による均等割り付け

		男性				女性			
		20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代
①中国	上海	25	25	25	25	25	25	25	25
	蘇州、杭州、寧波	25	25	25	25	25	25	25	25
②香港		50	50	50	50	50	50	50	50
③台湾(台北)		50	50	50	50	50	50	50	50
④韓国(ソウル)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑤米国	ニューヨーク	25	25	25	25	25	25	25	25
	ロサンゼルス	25	25	25	25	25	25	25	25
⑥フランス(パリ)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑦イタリア(ローマ)		50	50	50	50	50	50	50	50

結果のまとめ(要約)

結果のまとめ(要約)

人気の外国料理は日本料理がトップ。特に高年齢層による支持高。
好きな日本産食品は菓子類、みそ、イクラに人気集中、北海道など産地志向も。

◆好きな外国料理:日本料理がトップ、特に高年齢層に高評価

- ・好きな日本料理:「寿司」、「ラーメン」、「刺身」が人気、特徴的品目は「ラーメン」
- ・好きな寿司ネタ:「サケ」、「マグロ」、「エビ」が好まれる、「イクラ」の人気は特徴的

◆日本料理店に行く理由:素材を活かした調理法が好印象、高年齢層は健康志向

- ・購入時の重視点:「味の良さ」が1位、次いで「経済性」、「安全性」を追求、性別に応じた施策が必要か
- ・重要情報源:リピーター購入の多さが特徴的

◆日本産清酒:8割が高評価するも「非常に高く評価する」は1割にとどまる

- ・日本産清酒の消費・購入経験:消費経験は50代に最も多く8割超、購入経験は6割
- ・購入時の重視点:「産地・原産国」、「ブランド志向」
- ・日本産清酒の消費場所:消費力のある高年齢層が日本で消費

◆日本産緑茶:8割が高評価するも「非常に高く評価する」は15%

- ・日本産緑茶の消費・購入経験:8割超が消費経験あり、購入経験は7割超
- ・日本産緑茶の消費場所:日本旅行時に購入傾向、高年齢層特に多く
- ・課題:販売店舗の少なさ、興味の薄さが課題

◆好きな日本産品:菓子類の回答が豊富に、商品名、ブランド名まで詳細に回答

- ・購入時の重視点:味を追求しつつ、産地をブランド視
- ・日本産品の評価:全体の95%以上が日本産品を高く評価、高価格が課題



「Facebook」に次いで、「台湾yahoo!」、「Mobile01」といったローカル向けポータルサイトも人気。



産地志向、特に北海道ブランドの影響が強く、イクラや菓子類の人気を押し上げている。

回答者属性

回答者属性

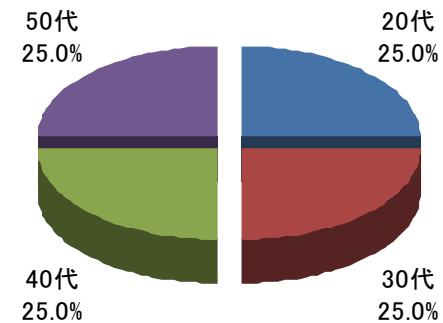
性別

回答者数: 400人



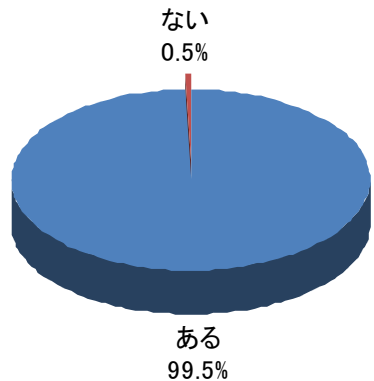
年代

回答者数: 400人



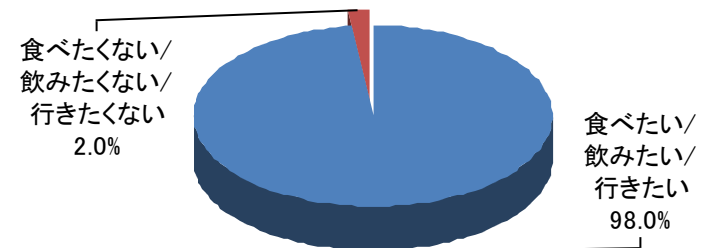
日本食購入経験

回答者数: 400人



日本食購入意向

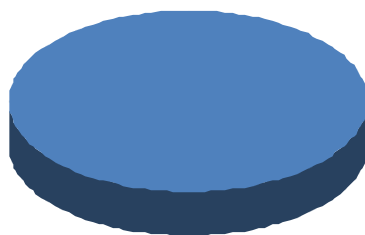
回答者数: 400人



回答者属性

居住地域

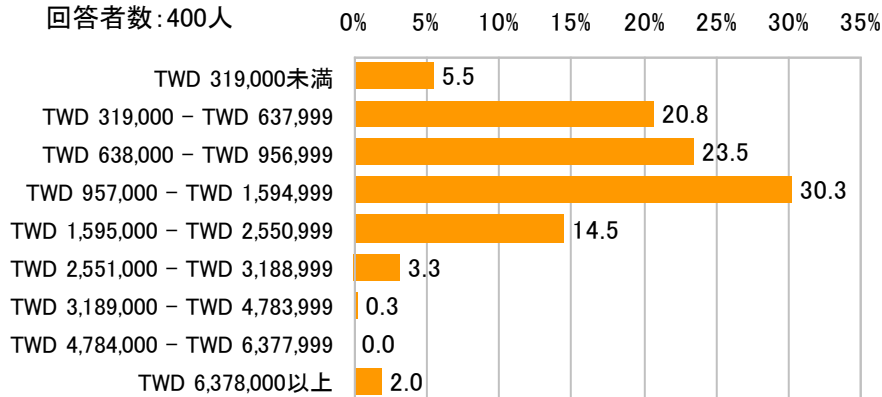
回答者数: 400人



台湾
(台北市内)
100.0%

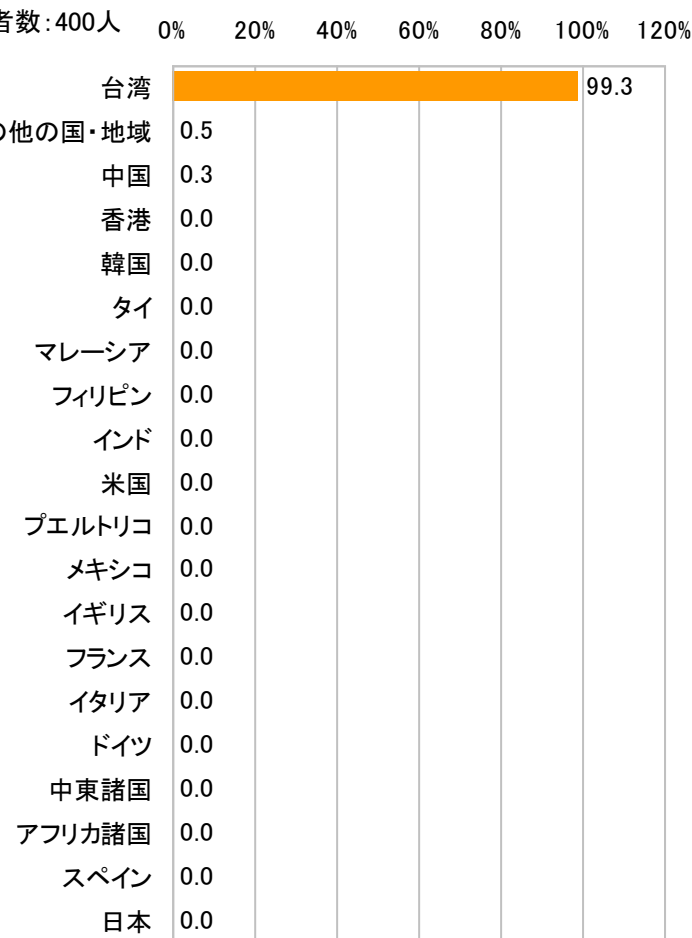
世帯年収

回答者数: 400人



国籍

回答者数: 400人



調査結果

1. 外国料理の嗜好・ 外食の習慣に関する設問

Q1 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか。

Q2 好きな日本料理メニューはどれですか。

Q3 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか。

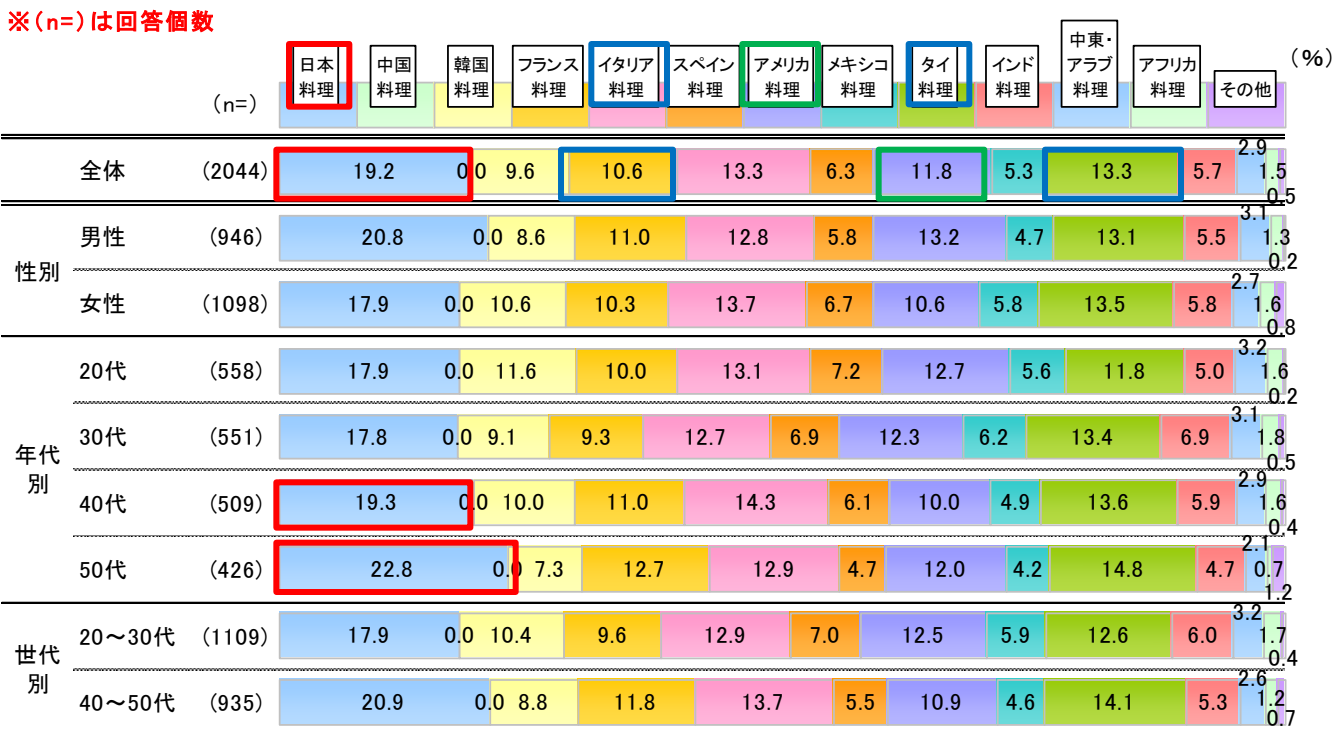
Q4 日本料理店に行く理由を教えてください。

A1 好きな外国料理

性別、年代、世代問わず「日本料理」がトップ

- 全体では、「日本料理」が最も高く19.2%、次いで「イタリア料理」「タイ料理」が13.3%、「アメリカ料理」が11.8%となった。
- 性別で「日本料理」をみると、『男性』が20.8%と、『女性』の17.9%を上回った。
- 年代別で「日本料理」をみると、『50代』が最も高く22.8%、次いで『40代』が19.3%、『20代』が17.9%となった。
- 料理のバリエーションが広く、子どもの好きな料理から、祖父母世代が親しんでいる料理までであるため、一般的に家族での会食に多く利用されていることが、40～50代での高い数字につながっていると思われる。
- 近年、仕事や結婚で台湾に居住するタイやベトナム人が増え、タイ料理店が台北市内に多く存在している。

質問:「好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)」 ※本設問においては、実施国の料理は選択肢から除外。台湾の調査においては「中国料理(台湾料理)」の選択肢を提示していない。



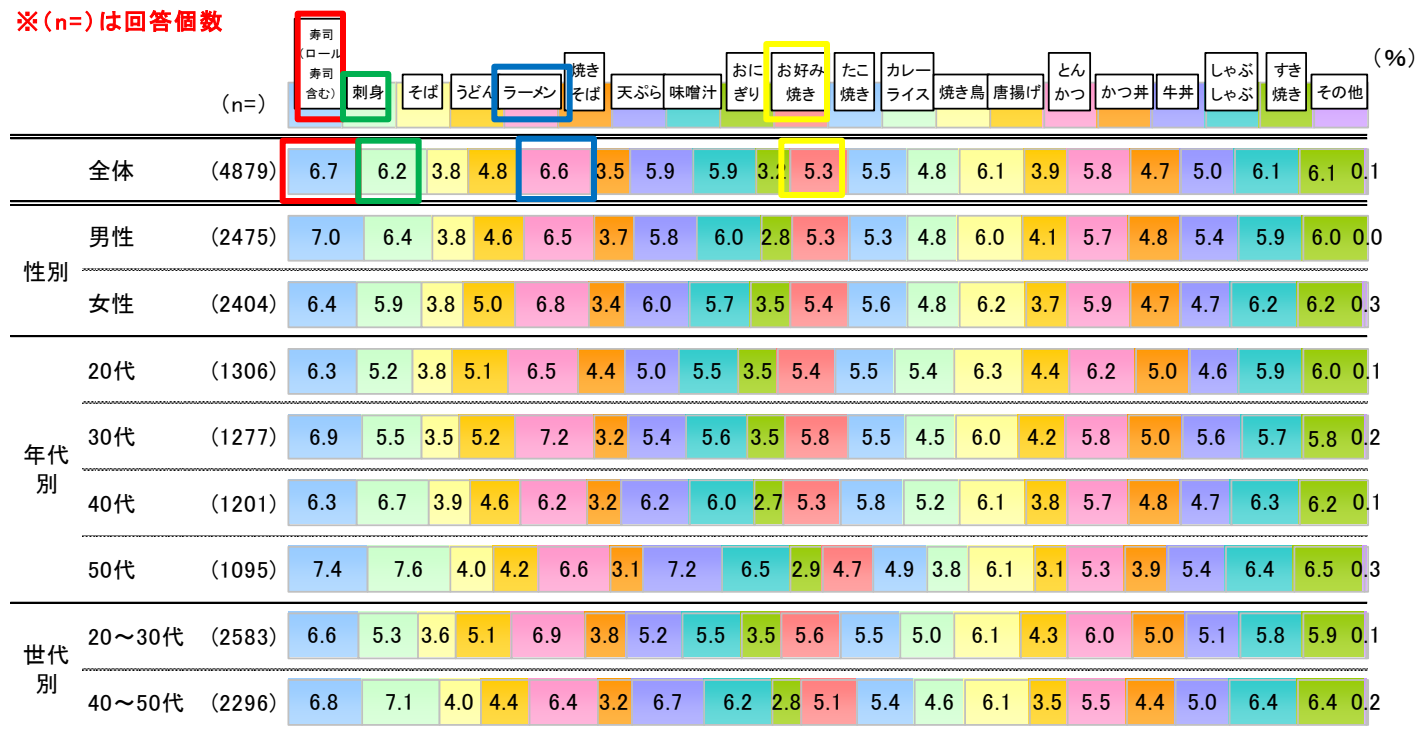
A2 好きな日本料理

「寿司」、「ラーメン」、「刺身」が人気。他国に比べ、好み分散した結果に

- 全体では、「寿司(ロール寿司含む)」が最も高く6.7%、次いで「ラーメン」が6.6%、「刺身」が6.2%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「お好み焼き」の回答割合は台湾が最も高かった。お好み焼きは台湾では「大阪焼き」と呼ばれ、親しまれている。
- ラーメンについては、さまざまな日本のチェーン店が台北に進出している。また、日本に旅行する際も、ガイドブックには必ず紹介されているため、親しまれている。

質問:「好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A3 好きな寿司ネタ・刺身

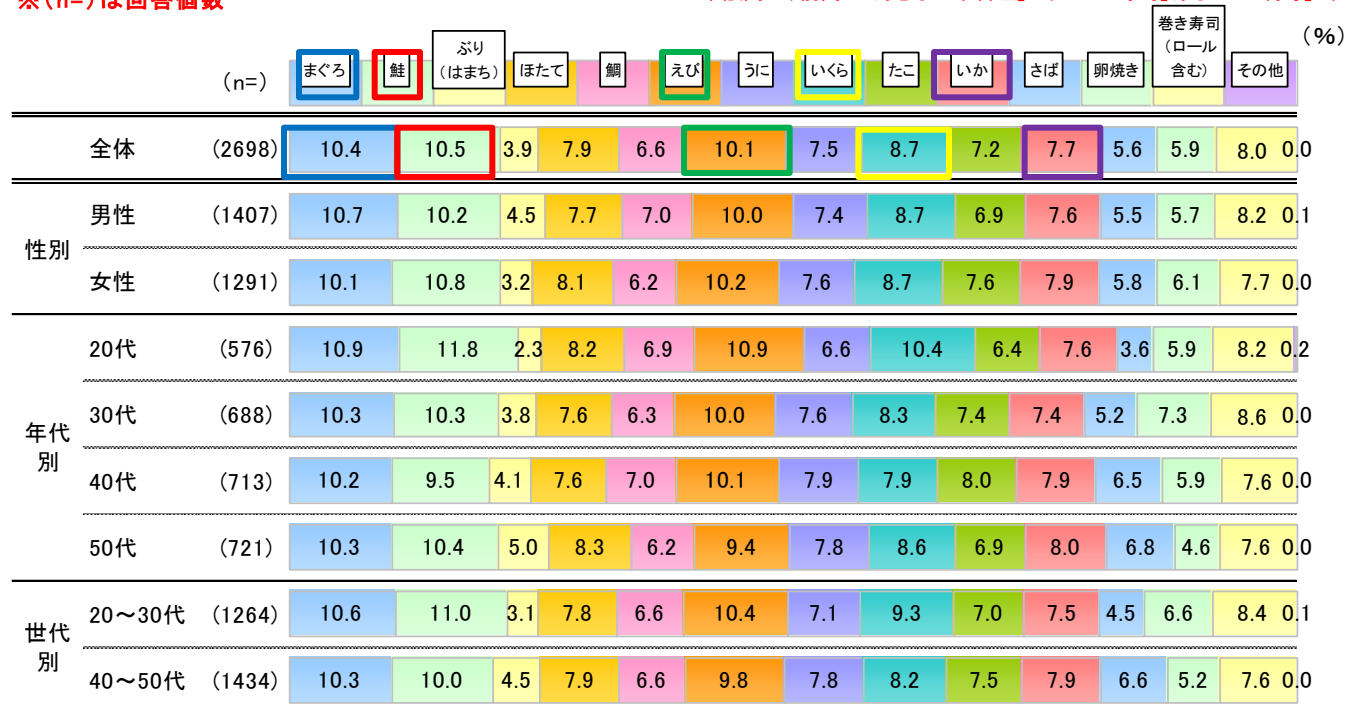
「サケ」、「マグロ」、「エビ」が人気。「イクラ」の人気は特徴的

- 全体では、「サケ」が最も高く10.5%、次いで「マグロ」が10.4%、「エビ」が10.1%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「イクラ」の回答割合は台湾が最も多く、次点である中国の8.2%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「イカ」の回答割合は台湾が最も多く、次点である韓国の6.6%を上回った。
- 台湾の回転寿司やデパ地下のテイクアウトコーナーで認知度の高い食材が高い数値を出しているもよう。台湾では、北海道がブランド化されるほどの人気であり、イクラはその北海道の物産として人気が高いと考えられる。また、イカは台湾で一般的な食材であり、水揚げ量も多いためと思われる。

質問:「好きな日本料理メニューのうち、「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。
好きな寿司ネタ・刺身はどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「好きな日本料理」において「寿司」あるいは「刺身」と回答した方のみを対象。

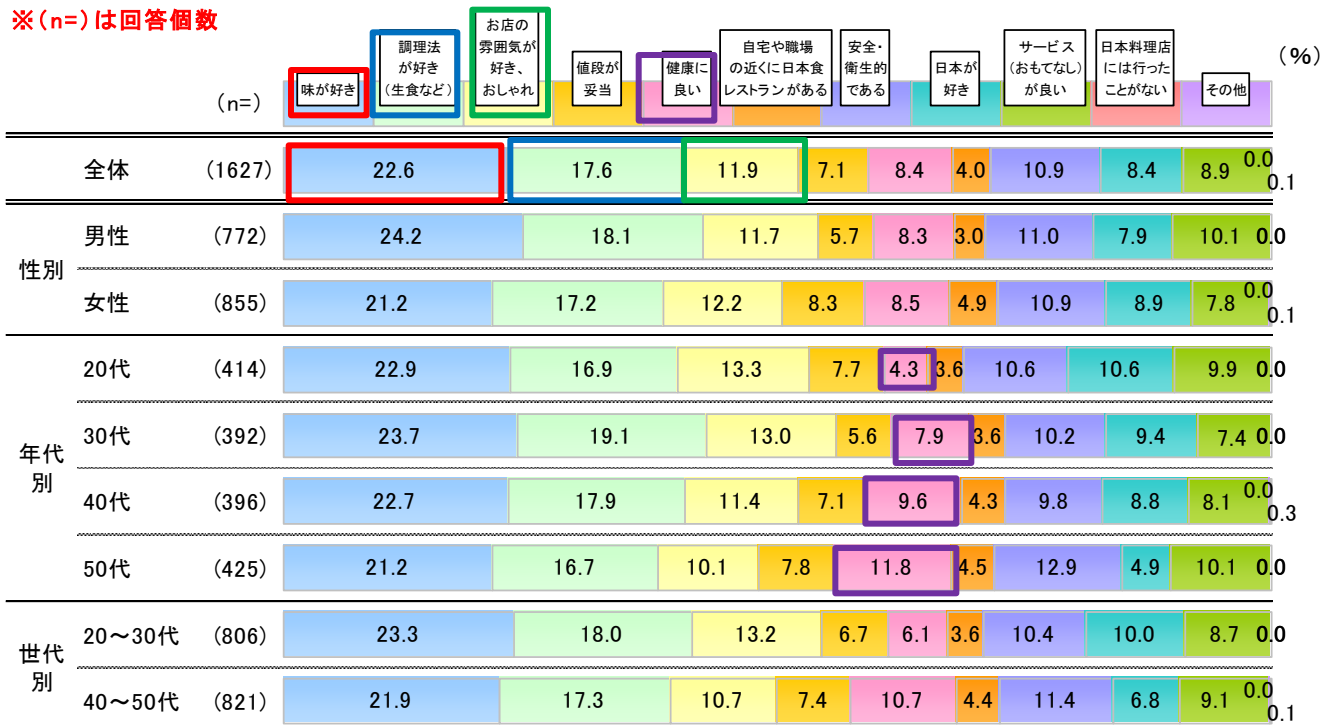


A4 日本料理店に行く理由

「味が好き」、「調理法が好き」、「おしゃれ」、高年齢層ほど「健康」志向

- 全体では、「味が好き」が最も高く22.6%、次いで「調理法が好き(生食など)」が17.6%、「お店の雰囲気が好き、おしゃれ」が11.9%となった。
- 性別で「味が好き」をみると、『男性』が24.2%と、『女性』の21.2%を上回った。
- 「調理法が好き」という背景には、台湾で親しまれているほかの料理と比較して、日本料理は油が少なく、蒸す、焼く、生で食べることが健康的であるとの認識からと推測される。日本料理は味付けが控えめで、素材を生かしたヘルシーな料理というイメージが一般的である。

質問:「日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。」



2. 食品購入に関する設問

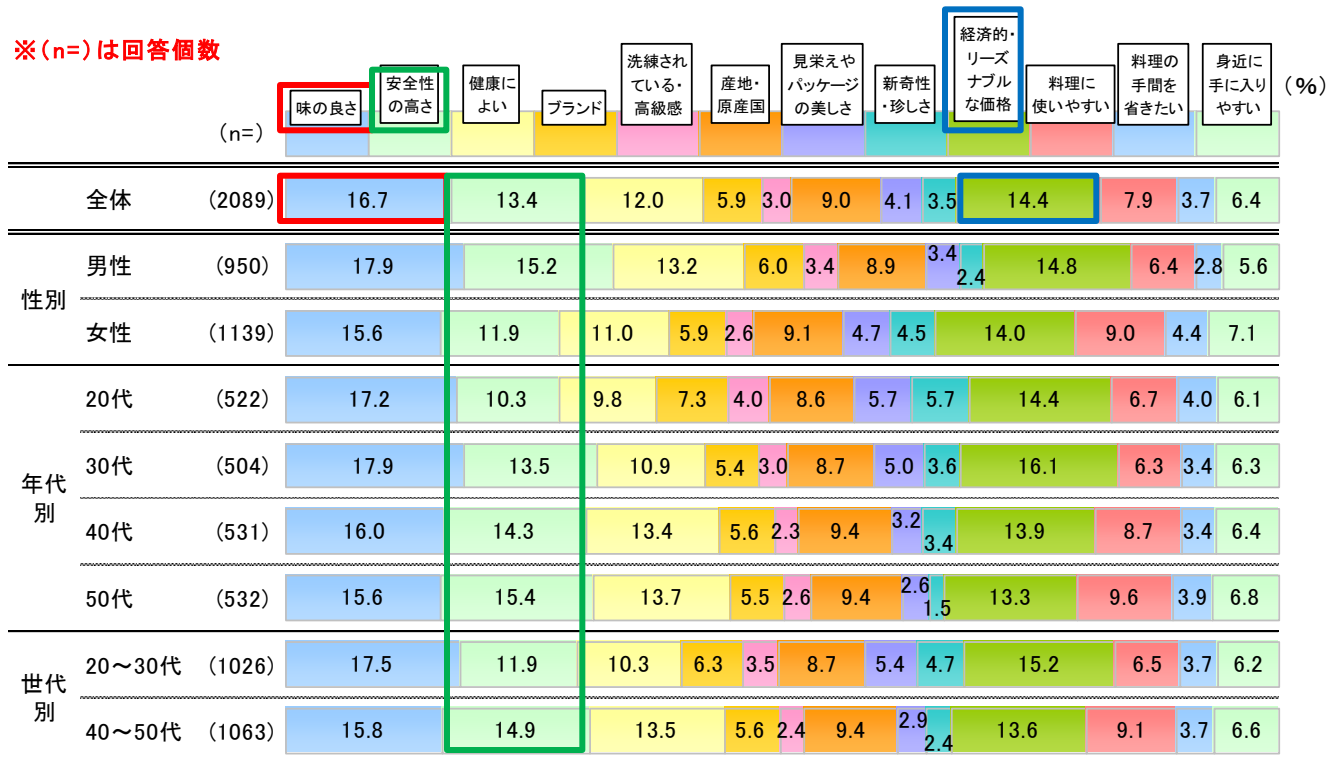
- Q5** 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。
日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか。
- Q6** 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。
輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか。
- Q7** 具体的に参考にされているサイトを教えてください。

A5 食品購入時の重視点

通常の食品購入時には「味の良さ」、「経済性」、「安全性」を重視

- 全体では、「味の良さ」が最も高く16.7%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が14.4%、「安全性の高さ」が13.4%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が17.9%と、『女性』の15.6%を上回った。

質問:「日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。」

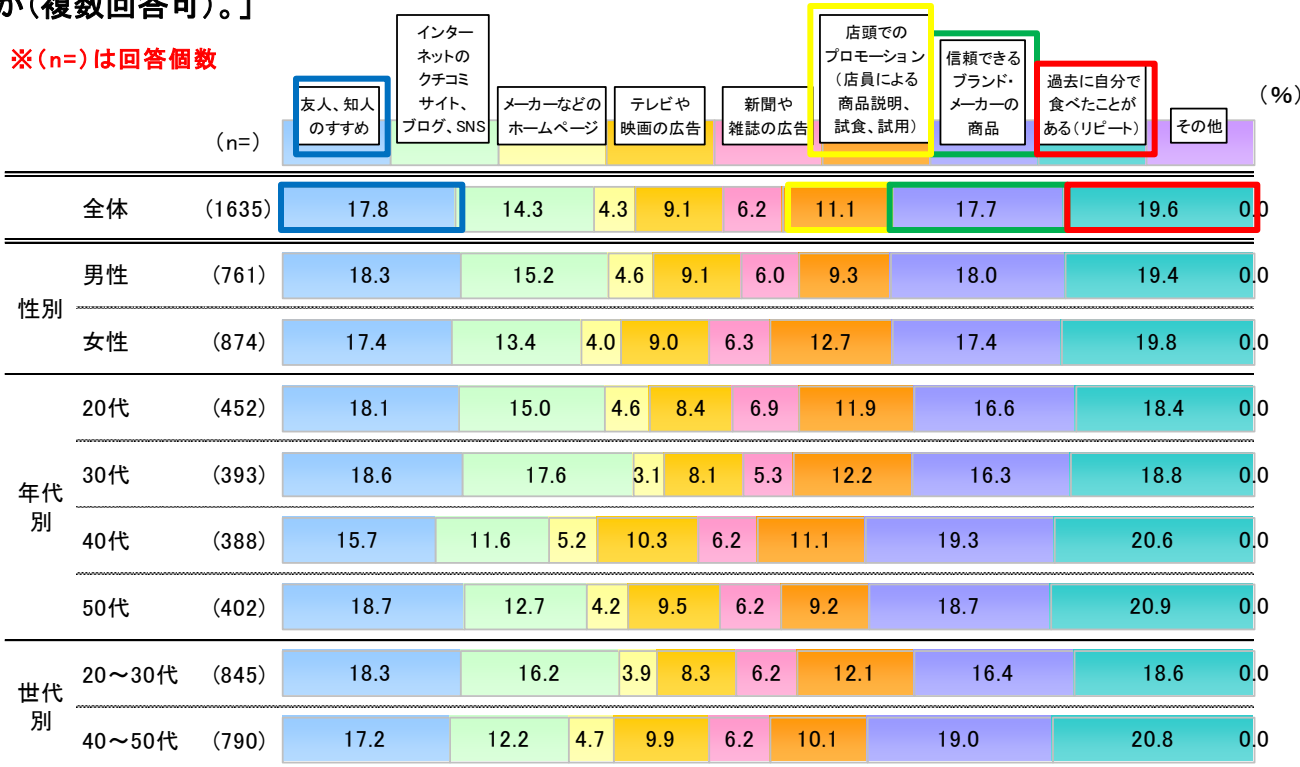


A6 輸入食品等購入時の情報源

「過去に自分で食べたことがある(リピート)」が目立つ

- 全体では、「過去に自分で食べたことがある(リピート)」が最も高く19.6%、次いで「友人、知人のすすめ」が17.8%、「信頼できるブランド・メーカーの商品」が17.7%となった。
- 台湾では、デパートの物産展や日本のレストランチェーン店を通して日本のメーカーやブランドを知る機会が多い。

質問:「日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。」



A7 輸入食品等購入時等の情報源（SNS、サイト名）

Facebookがトップ、台湾Yahooのほか、ローカルコンテンツではMobile01

- 輸入食品の購入時の重要情報源について「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人数は134人、回答個数は177となった。
- 参照サイトを見ると「Facebook」が39と最も高く、次いで「台湾Yahoo」、「Mobile01」となった。

質問:「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。 ※本設問は、前問の「輸入食品の購入時の重要情報源」において具体的に参考にされているサイトを教えてください。」

全体

国名	回答者数	回答個数
中国	293	369
香港	121	144
台湾	134	177
韓国	150	206
米国	74	97
フランス	43	43
イタリア	41	43

台湾

サイト名	回答個数
Facebook (SNS)	39
台湾Yahoo (ポータルサイト)	33
Mobile01 (ポータルサイト)	17
Yahoo (ポータルサイト)	15
無名小站 (ヤフー系列のブログ、BBSサイト)	14
愛評網(食、旅行関係のポータルサイト)	13
PTT (BBS)	7
Google (検索サイト)	6
Blog	5



「Facebook」に次いで、「台湾Yahoo!」、「Mobile01」といったローカル向けポータルサイトも人気。

3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

Q8 あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。

Q9 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。

Q10 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。

Q11 あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。

Q12 あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。

Q13 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。

Q14 日本以外の他産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。

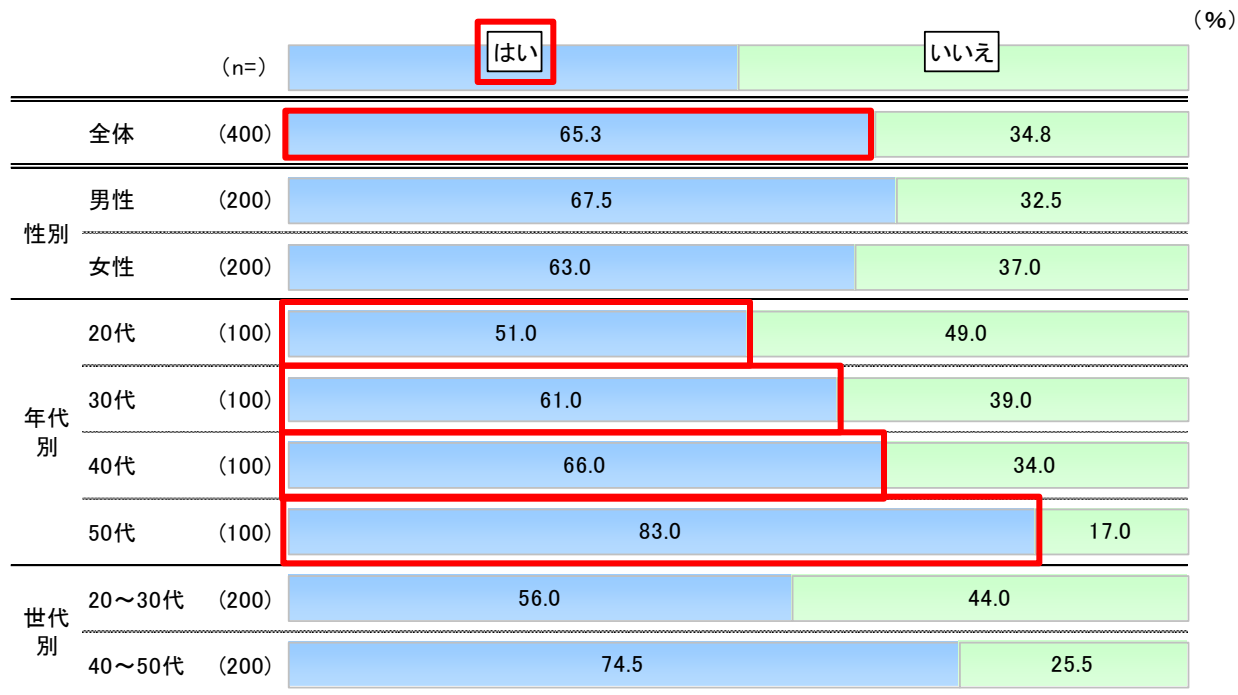
A8 日本産清酒の購入経験

日本産清酒は約6割が購入経験あり。高年齢になるほど割合は高く50代は8割超

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が65.3%と、「いいえ(購入経験なし)」の34.8%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が67.5%と、『女性』の63.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『50代』が最も高く83.0%、次いで『40代』が66.0%、『30代』が61.0%となった。
- 回答者の65%という数字は、飲酒人口から考えると若干高い印象である。家族やビジネスでの会食に日本料理店がよく用いられることが、購入経験者の数値高さにつながっているもよう。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A9 日本産清酒の用途

7割が「家庭用・自分用」に購入。特に男性、50代に多い

- 全体では、「家庭用・自分用」が68.1%と、「贈答用・お土産用」の31.9%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が72.3%と、『女性』の63.6%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く72.8%、次いで『30代』が66.7%、『40代』が65.9%となった。
- 台湾では親しい友人でなければ外食で飲酒する機会は少ないため、贈答用よりも家庭用が多くなる。他国に比べて贈答用の数値が高い理由には、台湾での日本商品のイメージの良さ、日本産清酒はクセがなく、他の料理との相性も良いとされていることがあげられる。高級感があり、贈答品としても一般的に受け入れられやすいもよう。

質問:「日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

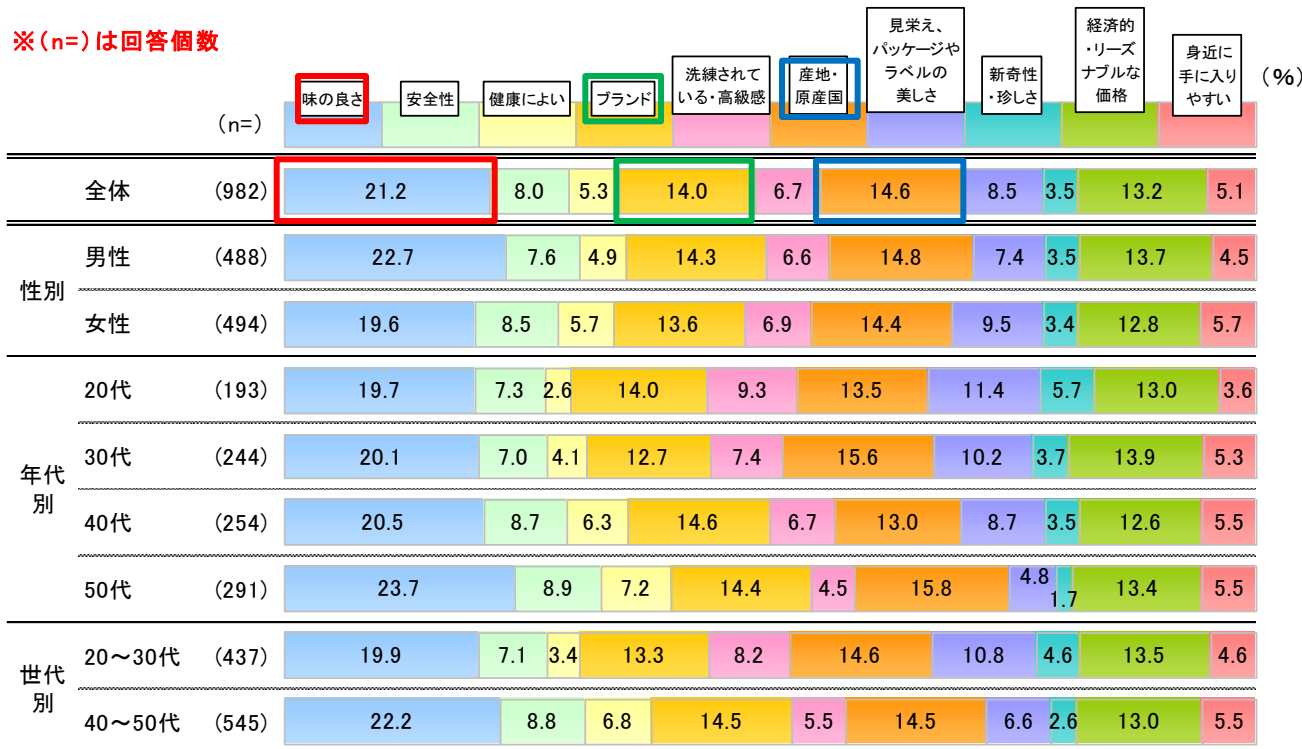


A10 日本産清酒購入時の重視点

「味の良さ」を重視。次いで「産地・原産国」、「ブランド」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く21.2%、次いで「産地・原産国」が14.6%、「ブランド」が14.0%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が22.7%と、『女性』の19.6%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「ブランド」の回答割合は台湾が最も高く、次点である香港の11.7%を上回った。
- 清酒は日本物産展でよく紹介され、身近な商品である。また、一度気に入ったブランドについては台湾消費者はリピートする傾向があるとみられる。

質問:「日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」 ※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



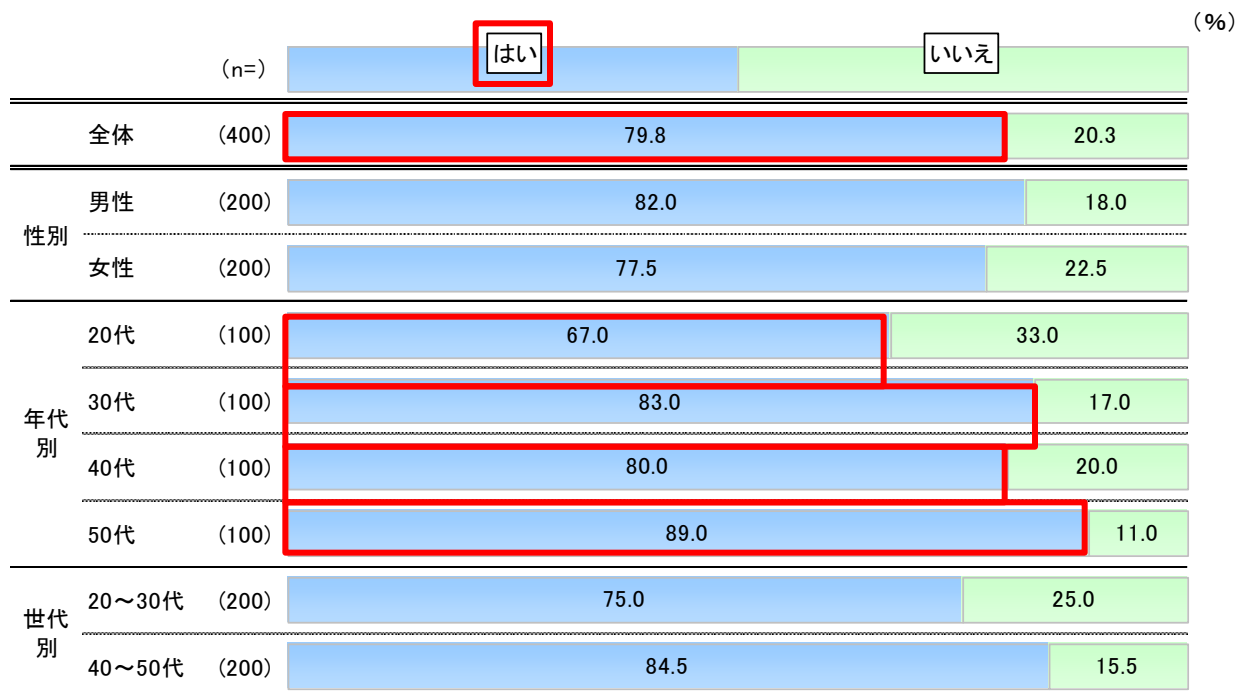
A11 日本産清酒の消費経験

消費経験は50代に最も多く8割超、20代を大きく上回る

- 全体では、「はい」が79.8%と、「いいえ」の20.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が82.0%と、『女性』の77.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『50代』が最も高く89.0%、次いで『30代』が83.0%、『40代』が80.0%となった。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



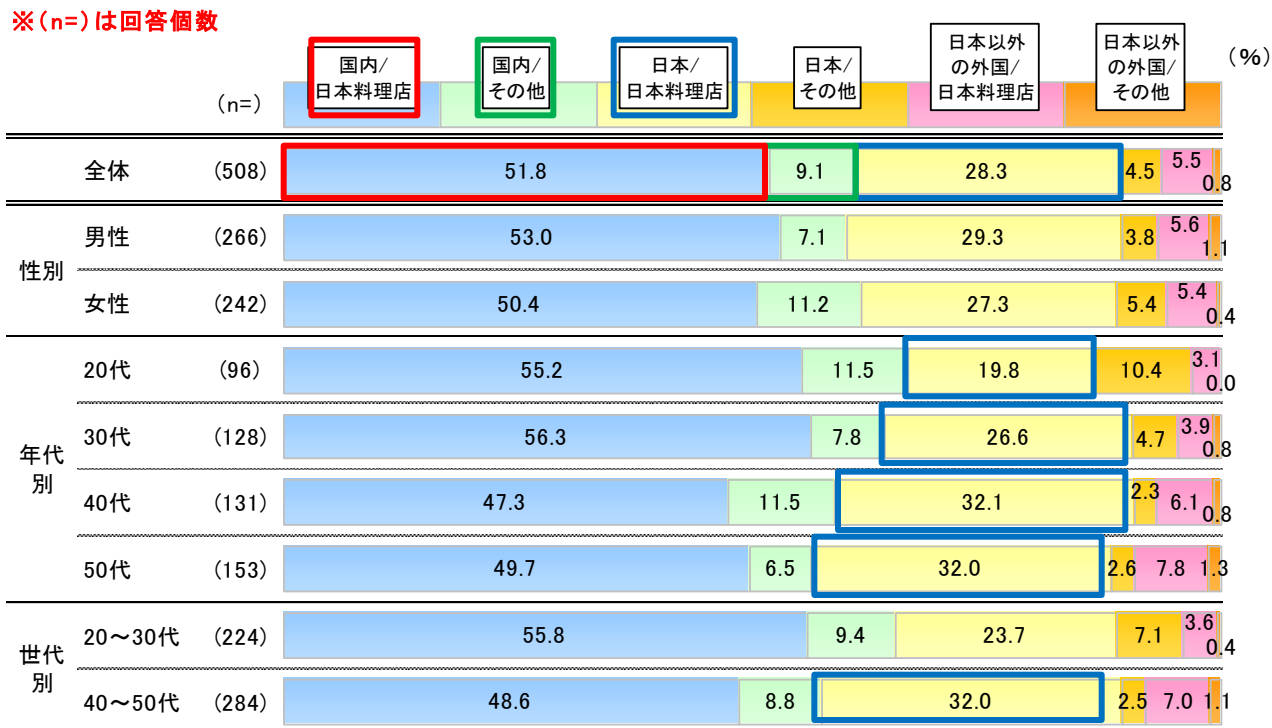
A12 日本産清酒の消費場所

全体の半数が国内日本料理店で消費。40～50代は日本での消費傾向高く

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く51.8%、次いで「日本/日本料理店」が28.3%、「国内/その他」が9.1%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『男性』が53.0%と、『女性』の50.4%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『30代』が最も高く56.3%、次いで『20代』が55.2%、『50代』が49.7%となった。

質問:「あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産清酒の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

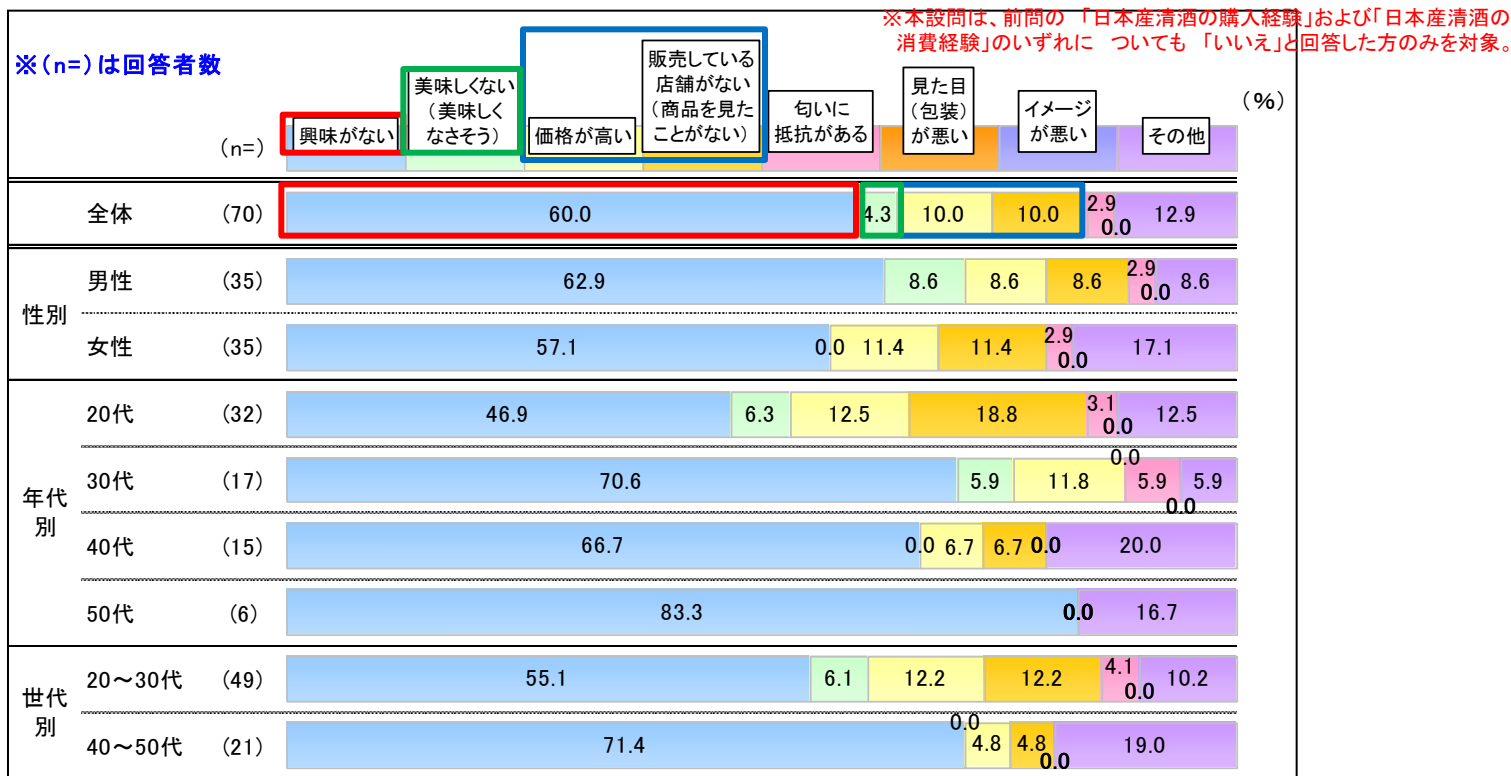


A13 日本産清酒を飲んだことがない理由

「興味がない」が6割。次いで「販売している店舗がない」、「価格が高い」

- 全体では、「興味がない」が最も高く60.0%、次いで「価格が高い」「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が10.0%、「おいしくない(おいしくなさそう)」が4.3%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『男性』が62.9%と、『女性』の57.1%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『50代』が最も高く83.3%、次いで『30代』が70.6%、『40代』が66.7%となった。

質問:「日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」

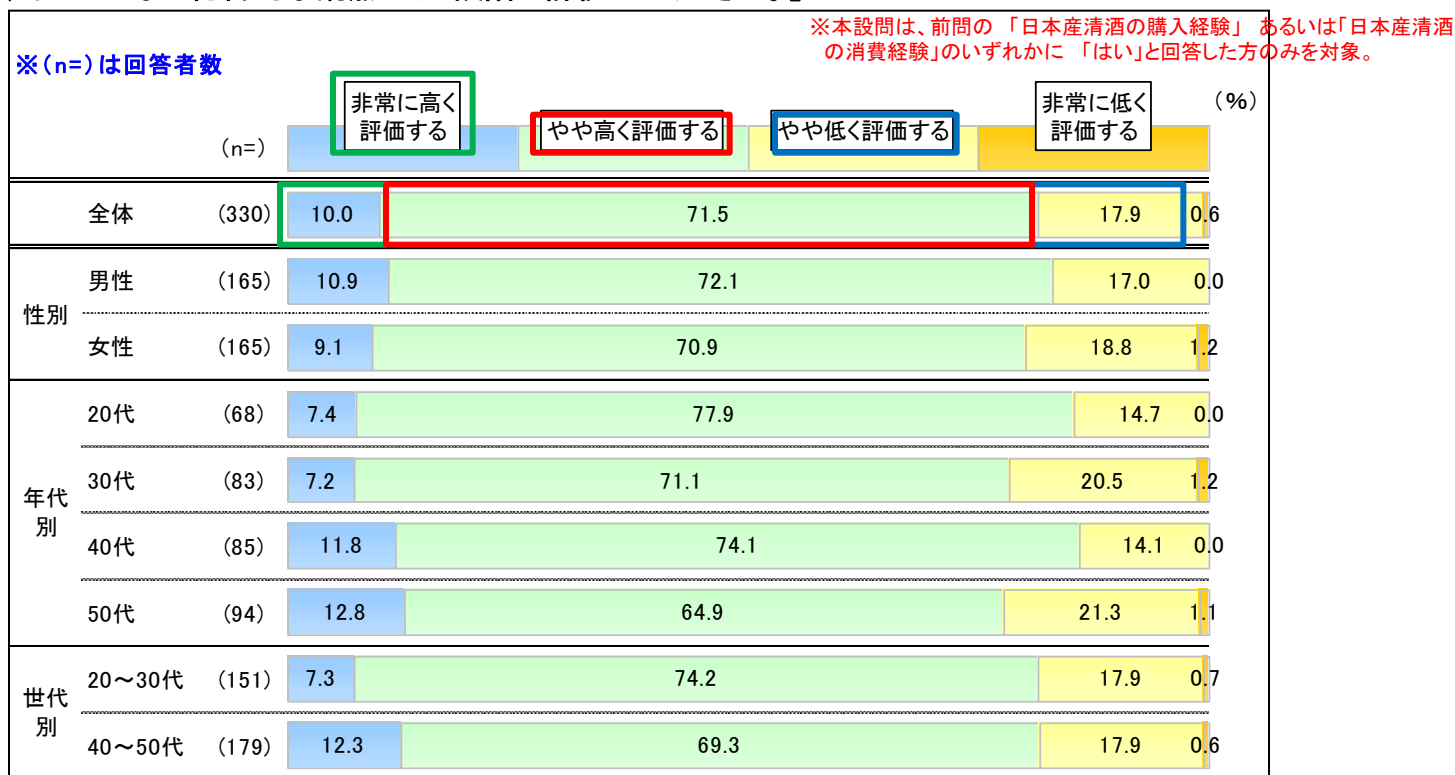


A14 日本産清酒を飲んだ評価

日本産清酒を「非常に高く評価する」は1割、全体としては8割が高評価

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く71.5%、次いで「やや低く評価する」が17.9%、「非常に高く評価する」が10.0%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『男性』が10.9%と、『女性』の9.1%を上回った。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『50代』が最も高く12.8%、次いで『40代』が11.8%となった。
- 世代別で「非常に高く評価する」をみると、『40～50代』が12.3%と、『20～30代』の7.3%を上回った。

質問:「日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。」



4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q15 あなたは、日本産緑茶を購入したことがありますか。
- Q16 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。
- Q17 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q18 あなたは、日本産緑茶を飲んだことがありますか。
- Q19 あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。
- Q20 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q21 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

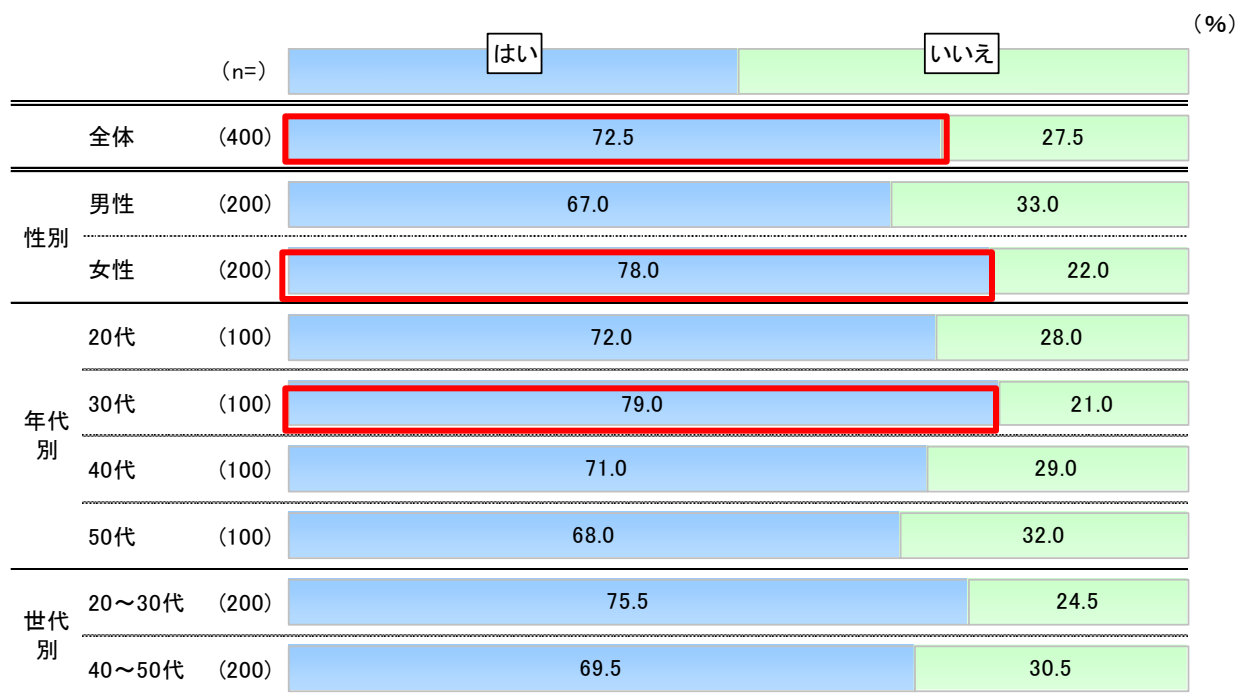
A15 日本産緑茶の購入経験

回答者の7割超が購入経験あり。特に女性や30代に顕著

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が72.5%と、「いいえ(購入経験なし)」の27.5%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『女性』が78.0%と、『男性』の67.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く79.0%、次いで『20代』が72.0%、『40代』が71.0%となった。
- 緑茶系のペットボトル飲料はコンビニエンスストアでも多く売られている。また、台湾では日常的に茶を飲用する習慣があり、主にオフィスで飲まれているものと推察される。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A16 日本産緑茶の用途

約8割が「家庭用・自分用」に購入。

- 全体では、「家庭用・自分用」が75.0%と、「贈答用・お土産用」の25.0%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が75.9%と、『女性』の74.3%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『30代』が最も高く77.8%、次いで『20代』が75.3%、『50代』が73.9%となった。
- 世代別で「家庭用・自分用」をみると、『20～30代』が76.6%と、『40～50代』の73.3%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



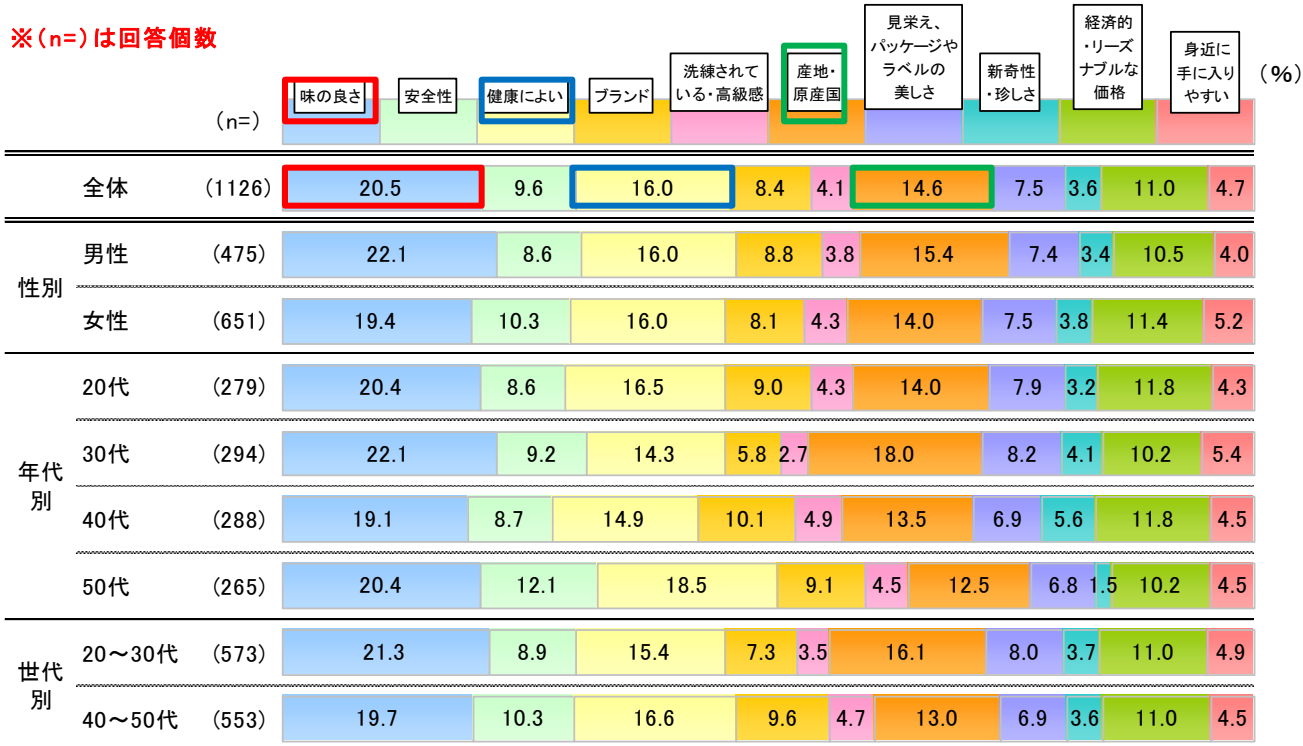
A17 日本産緑茶購入時の重視点

「味の良さ」は性別、年代別、世代別のいずれの属性でも最も多い

- 全体では、「味の良さ」が最も高く20.5%、次いで「健康によい」が16.0%、「産地・原産国」が14.6%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が22.1%と、『女性』の19.4%を上回った。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『30代』が最も高く22.1%、次いで『20代』『50代』が20.4%となった。
- 世代別で「味の良さ」をみると、『20～30代』が21.3%と、『40～50代』の19.7%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「産地・原産国」の回答割合は台湾が最も多く、次点であるイタリアの13.5%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象



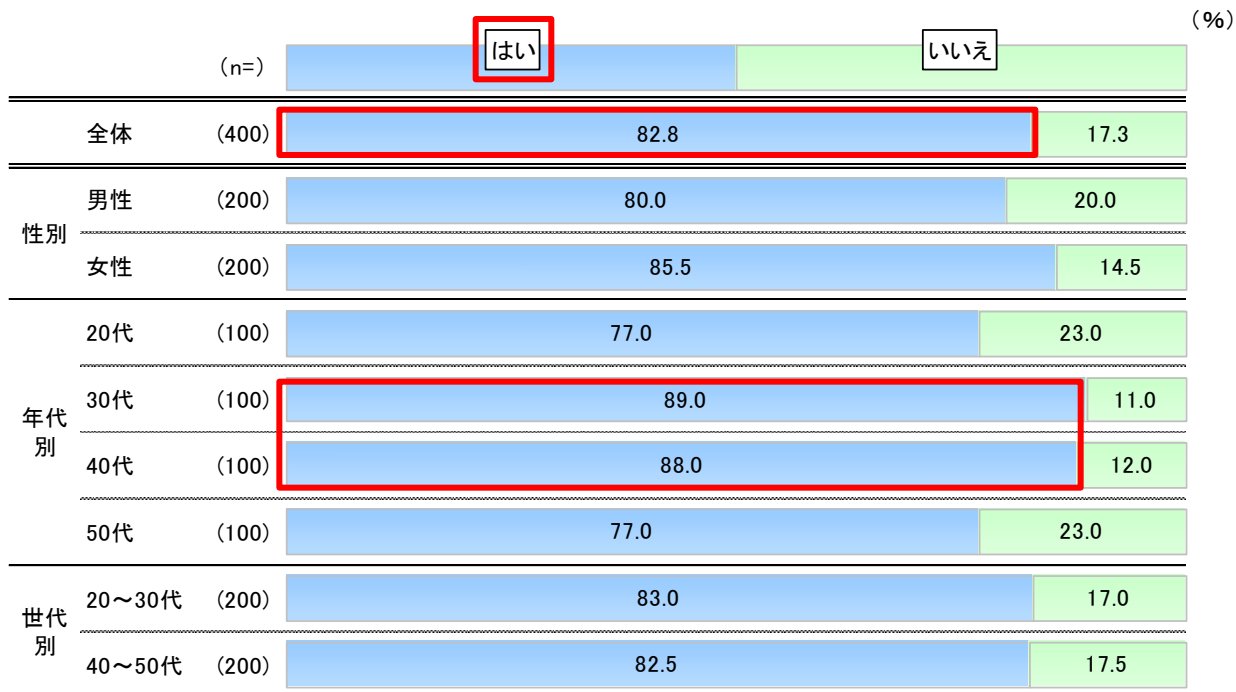
A18 日本産緑茶の消費経験

全体の8割超が消費経験あり。30代、40代では約9割が消費経験あり

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が82.8%と、「いいえ(消費経験なし)」の17.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『女性』が85.5%と、『男性』の80.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く89.0%、次いで『40代』が88.0%、『20代』『50代』が77.0%となった。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



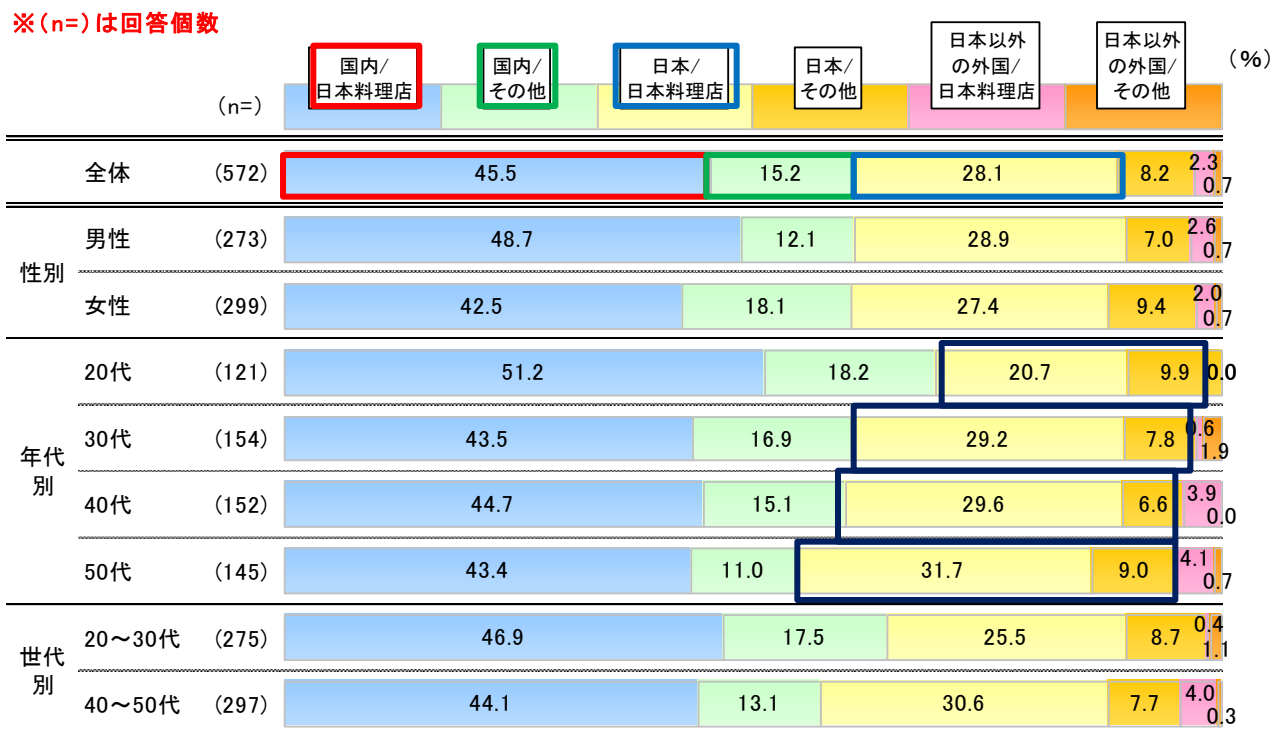
A19 日本産緑茶の消費場所

全体の約半数が国内日本料理店。年齢が上がるにつれ日本旅行で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く45.5%、次いで「日本/日本料理店」が28.1%、「国内/その他」が15.2%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『男性』が48.7%と、『女性』の42.5%を上回った。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く51.2%、次いで『40代』が44.7%、『30代』が43.5%となった。
- 台湾人は京都や奈良への旅行で、日本産緑茶を購入する割合が高い。古都への旅行率が高いのは高齢層である傾向もあることから、日本での消費経験の比率が高くなったとみられる。

質問:「あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。
飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



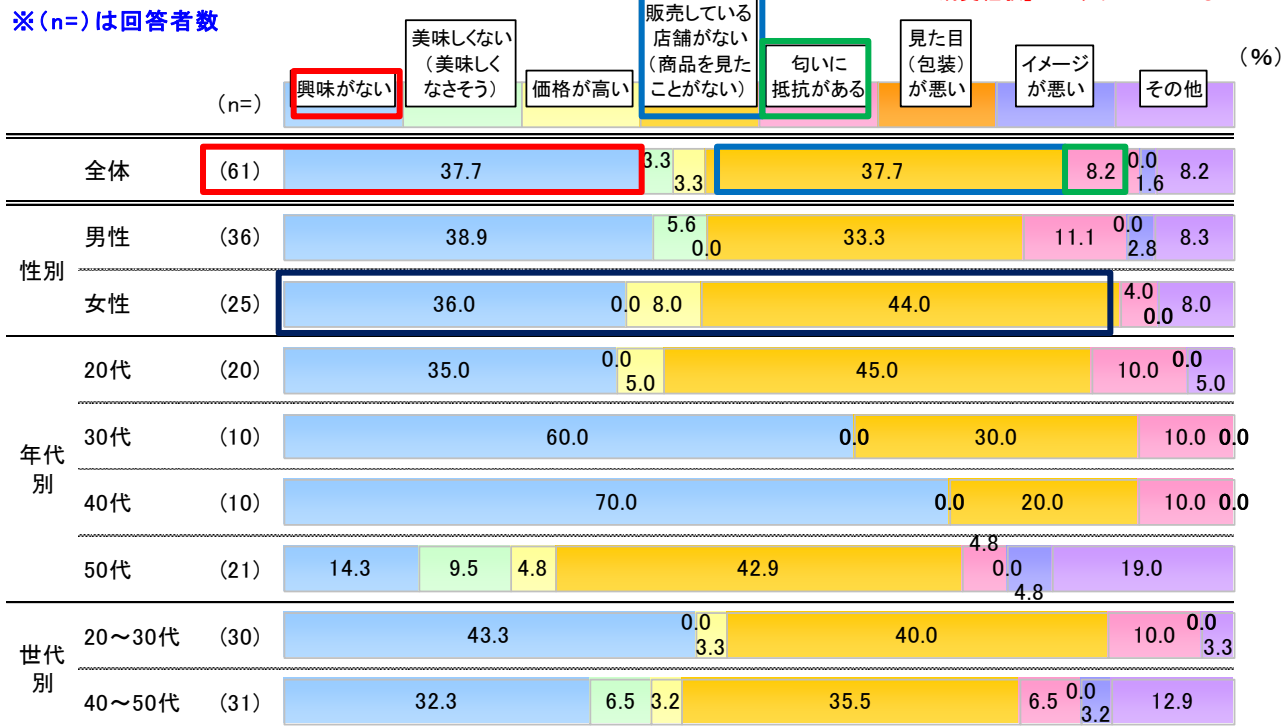
A20 日本産緑茶を飲んだことがない理由

非購入者は61名。「興味がない」、「販売店舗がない/見かけない」が主な理由

- 全体では、「興味がない」「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が最も高く37.7%、次いで「匂いに抵抗がある」が8.2%、「おいしくない(おいしくなさそう)」「価格が高い」が3.3%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『男性』が38.9%と、『女性』の36.0%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『40代』が最も高く70.0%、次いで『30代』が60.0%、『20代』が35.0%となった。

質問:「日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」および「日本産緑茶の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方のみを対象。



A21 日本産緑茶を飲んだ評価

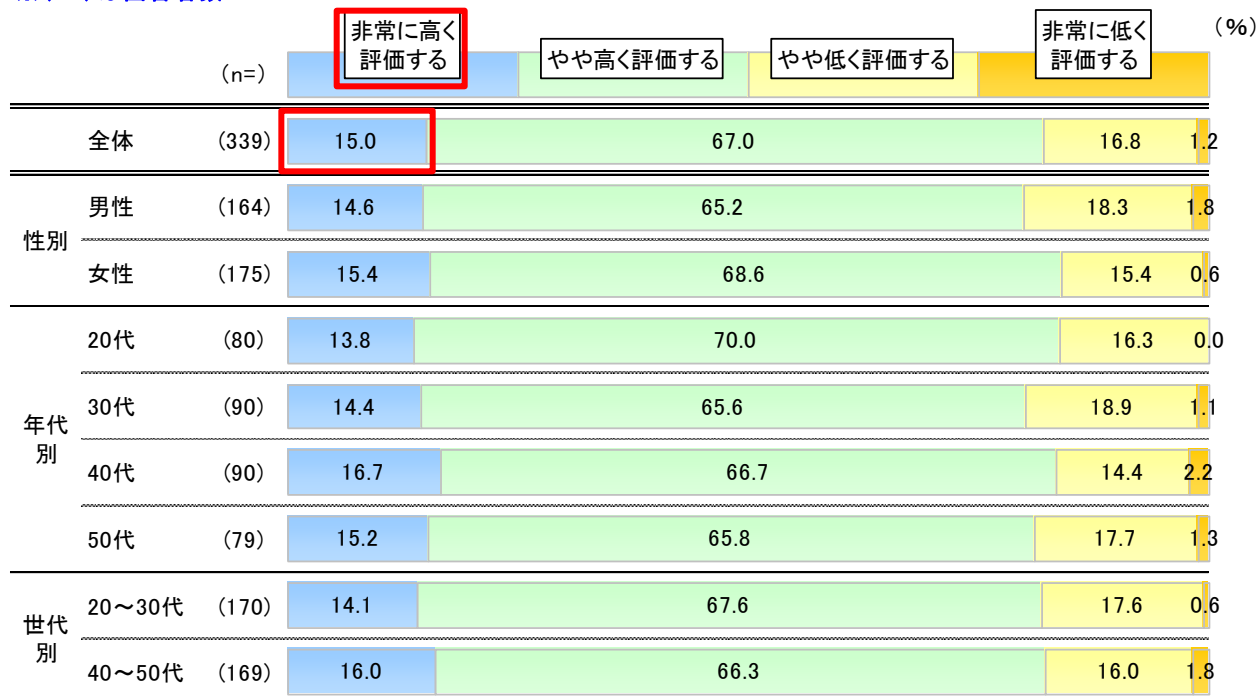
約8割が高く評価する一方「非常に高く評価する」は15%

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く67.0%、次いで「やや低く評価する」が16.8%、「非常に高く評価する」が15.0%となった。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『40代』が最も高く16.7%、次いで『50代』が15.2%、『30代』が14.4%となった。

質問:「日本以外の他産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」あるいは「日本産茶の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



5. 消費経験があり好きな日本製品に関する設問

- Q22** 日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。
- Q23** 食べた/飲んだ場所
- Q24** 購入した場合はその用途
- Q25** 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点
- Q26** 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
- Q27** 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善してほしい点)や、日本産食品を買わない理由はありますか？

A22-1 消費経験があり好きな日本産品

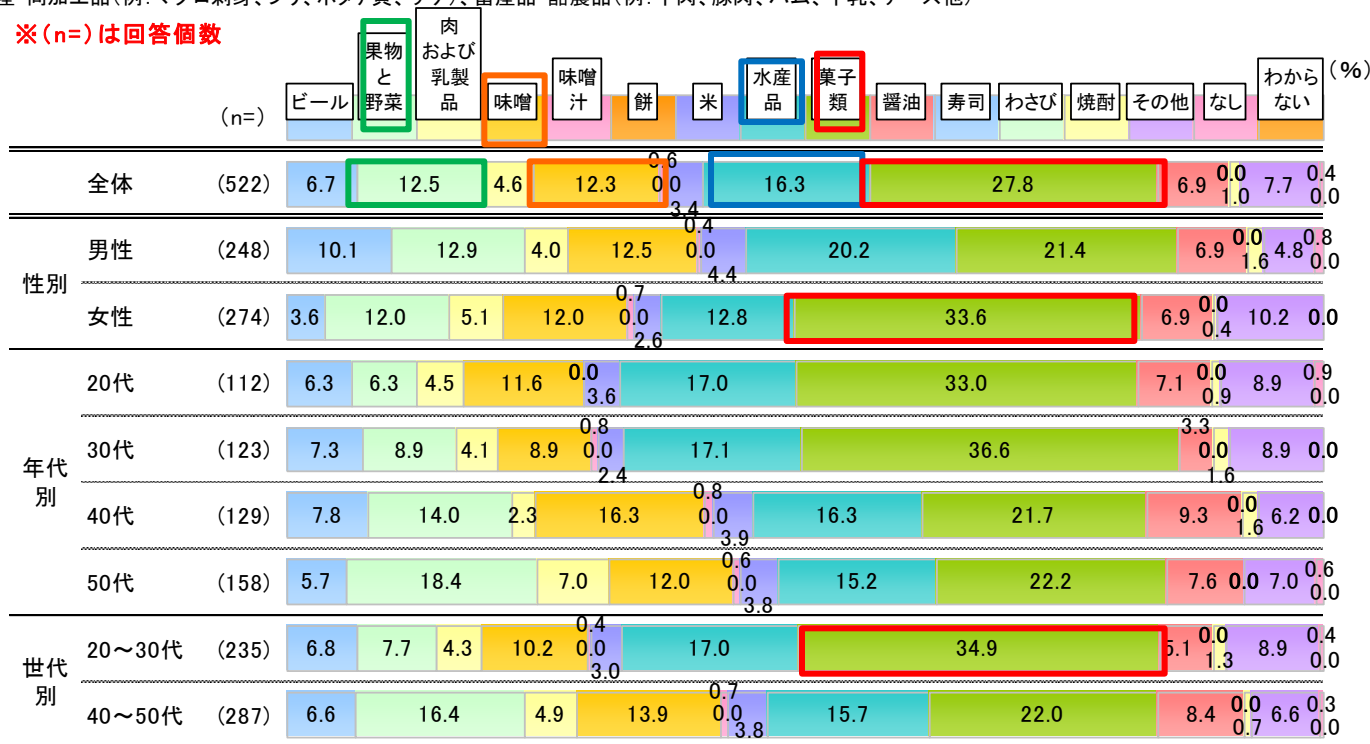
「菓子類」が最も多く、女性および20～30代に顕著。みその人気は特徴的

- 全体では、「菓子類」が最も高く27.8%、次いで「水産品」が16.3%、「果物と野菜」が12.5%、「みそ」12.3%となった。
- 性別で「菓子類」をみると、『女性』が33.6%と、『男性』の21.4%を上回った。
- 年代別で「菓子類」をみると、『30代』が最も高く36.6%、次いで『20代』が33.0%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「菓子類」の回答割合は台湾が最も多く、次点である韓国の27.3%を上回った。
- 日本産の菓子類は、リーズナブルで、コンビニエンスストアなどでも入手しやすいことから人気が高い。本調査結果で台湾の回答者による「じゃがポックル」の記述が多かったが、同商品は北海道空港限定のお土産として、クチコミやテレビ番組経由で有名になったもので、現在台湾のセブンイレブンでも販売されている。
- みそは一般家庭でも親しまれている調味料で、日本産は台湾産よりもバラエティに富んでいるため好まれている。

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

例:米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例:チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例:りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他)、水産・同加工品(例:マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例:牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他)

※(n=)は回答個数



A22-2 消費経験があり好きな日本産品

菓子が大人気、特にじゃがいも系のフレンチフライは人気、トップはみそ

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

品名	回答数
菓子	65
菓子	38
菓子(じゃがポックル)	21
菓子(フレンチフライ)	4
菓子(干し貝柱)	4
菓子(アーモンドと小魚)	1
菓子(コアラのマーチ)	2
菓子(ビスケット)	1
北海道ビスケット	1
みそ	64
みそ	63
みそ(信州みそ)	1
ビスケット	42
ビール	37
ビール	30
キリンビール	4
アサヒビール	3
しょうゆ	37
しょうゆ	36
きのこしょうゆ	1
りんご	35
りんご	30
りんご(ふじ)	5
チョコレート	32
チョコレート	29
明治チョコレート	3
せんべい	24
米	18
米	17
コシヒカリ(米)	1

品名	回答数
マグロの刺身	20
サケ	21
サケ	17
サケ(寿司)	1
サケ刺身	3
まんじゅう	13
水産物・水産加工品	13
刺身	13
ケーキ	12
チーズ	12
チーズ	11
北海道チーズ	1
ホタテ貝	11
なし	11
果物	10
パン	9
わかめ	6
焼酎	6
牛乳	5
ラーメン	5
ラーメン	4
ラーメン(花月)	1
牛肉	4
牛肉	3
牛肉(神戸牛)	1
酒	4
メロン	4
トマト	3
飴	3
畜産品	3

品名	回答数
野菜	3
みそ汁	3
和菓子	3
ブリ	3
いちご	3
キャラメル	2
キャラメル	1
北海道キャラメル	1
うどん	2
ウニ	2
カレー	2
うなぎ	2
柿	2
寿司	2
豚肉	2
麺	2
緑茶	2
イクラ	2
エビの天ぷら	1
オレンジ	1
カマボコ	1
カレー	1
かんぱち	1
クッキー(Tivolina)	1
グミ	1
こんぶしょうゆ	1
ジャム	1
ソーセージ	1
どら焼き	1
パウムクーヘン	1

品名	回答数
ハイチュウ	1
バナナ	1
ハム	1
ボトル飲料	1
みりん	2
ゆず	1
ゆずソース	1
ゆず胡椒	1
わさび	1
魚(カツオなど)	1
胡麻油	1
午後の紅茶	1
黒糖	1
昆布	1
焼きそば(インスタント)	1
焼肉のタレ	1
タコ	1
豚肉	1
納豆	1
ぶどう	1
抹茶	1
抹茶パウダー	1
餅	1
特になし	2
不明	1

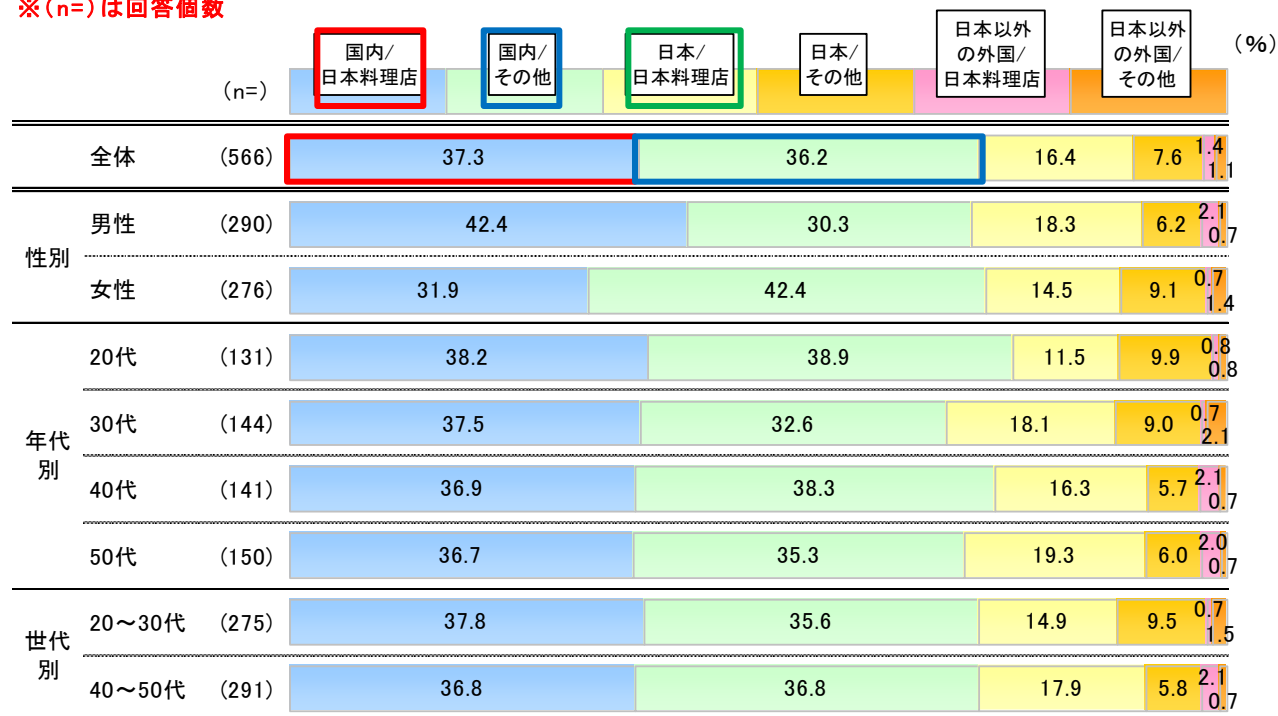
A23 日本製品の消費場所

ほぼ同じ比率で「国内消費/日本料理店」と「国内/その他」

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く37.3%、次いで「国内/その他」が36.2%、「日本/日本料理店」が16.4%となった。
- 性別で「国内/日本料理店」をみると、『男性』が42.4%と、『女性』の31.9%を上回った。

質問:「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、食べた/飲んだ場所を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A24 日本製品の用途

8割以上が「家庭用・自分用」に購入。男性および20代に顕著

- 全体では、「家庭用・自分用」が81.4%と、「贈答・お土産用」の18.6%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が85.6%と、『女性』の77.6%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『20代』が最も高く87.6%、次いで『40代』が83.1%、『50代』が78.4%となった。
- 日本産は良いイメージがある一方で、日常的に入手できるものでもあるため、手軽で見栄えのよい贈答品として用いられていると思われる。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、購入したことがある場合、その用途を教えてください（複数回答可）」

※(n=)は回答個数

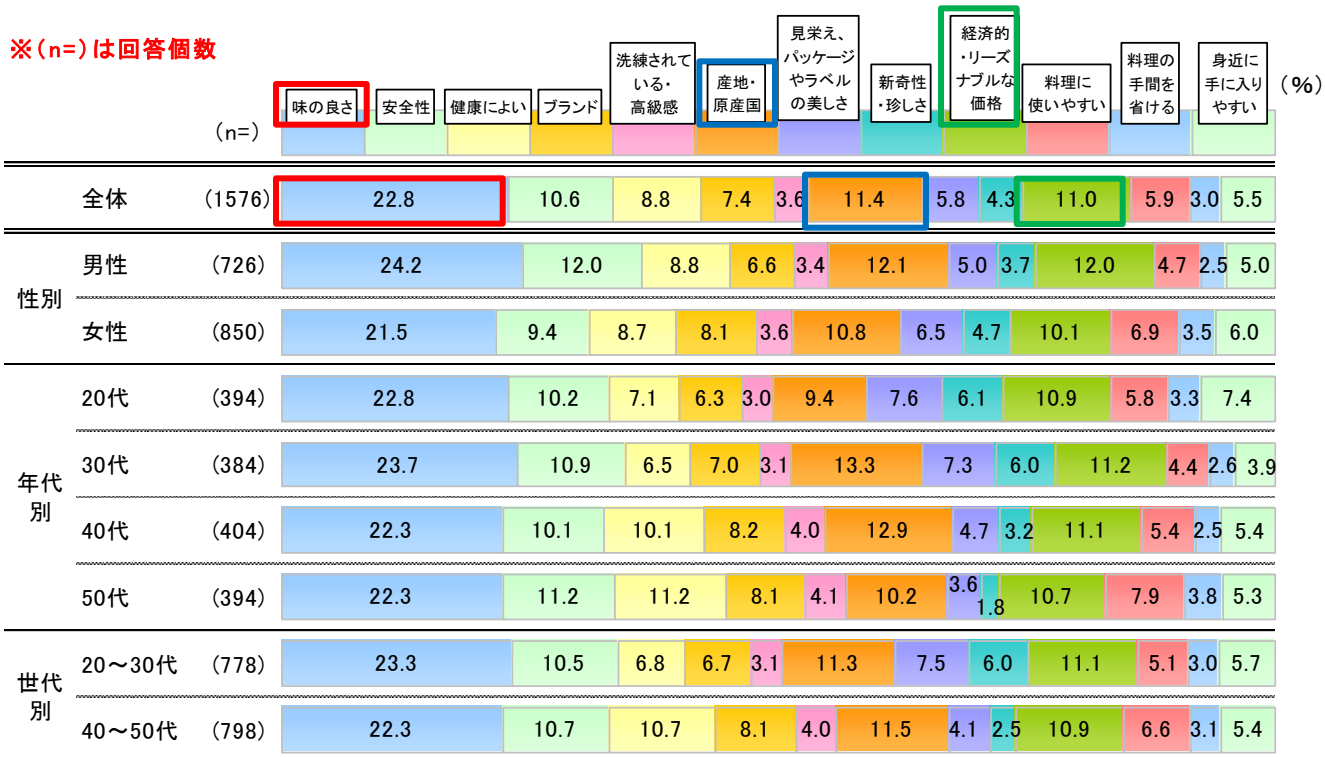


A25 日本産品購入時の重視点

「味の良さ」を重視。「産地・原産国」への関心は7カ国中最も高い

- 全体では、「味の良さ」が最も高く22.8%、次いで「産地・原産国」が11.4%、「経済的・リーズナブルな価格」が11.0%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が24.2%と、『女性』の21.5%を上回った。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『30代』が最も高く23.7%、次いで『20代』が22.8%、『40代』『50代』が22.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「産地・原産国」の回答割合は台湾が最も多く、次点である香港の10.7%を上回った。
- 他国と比べて産地にこだわる傾向が強いのは、日本に関する情報が多いためと予想できる。産地はブランド化されており購入における重要な要素である。

質問：「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、購入したことがある場合、購入の際に重視した点を教えてください。（複数回答可）」



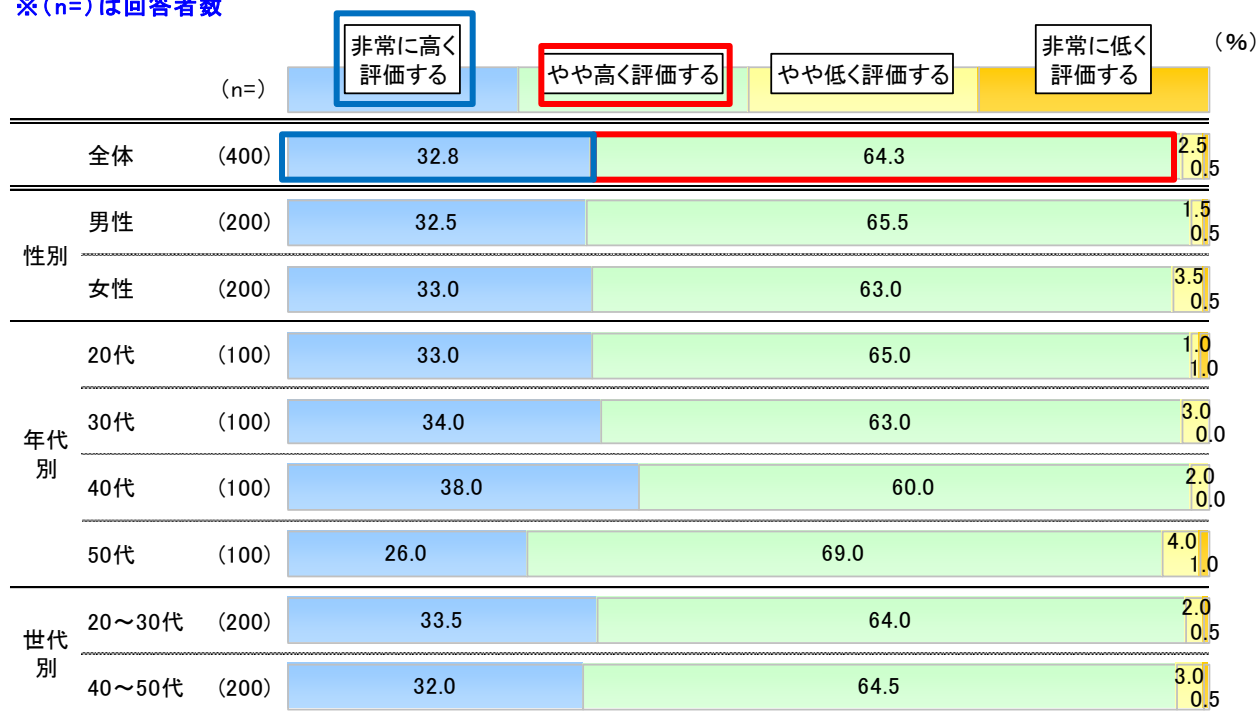
A26 実際に購入・消費した日本製品の評価

「非常に高く評価する」は3割、全体としては95%以上が高く評価

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く64.3%、次いで「非常に高く評価する」が32.8%、「やや低く評価する」が2.5%となった。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『40代』が最も高く38.0%、次いで『30代』が34.0%、『20代』が33.0%となった。

質問:「前問で挙げたあなたの好きな日本製品について、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※(n=)は回答者数



A27 日本産品の非購入理由・問題点

「価格が高い」がいずれの属性でも最も多い

- 全体では、「価格が高い」が最も高く30.2%、次いで「販売場所が限られている・わからない」が14.9%、「食品の使い方・調理の仕方がわからない」が11.9%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「味覚上の問題がある」の回答割合は台湾が最も多く、次点である中国の9.0%を上回った。

質問:「日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。」



6. 現状輸入が難しい 日本産品に関する設問

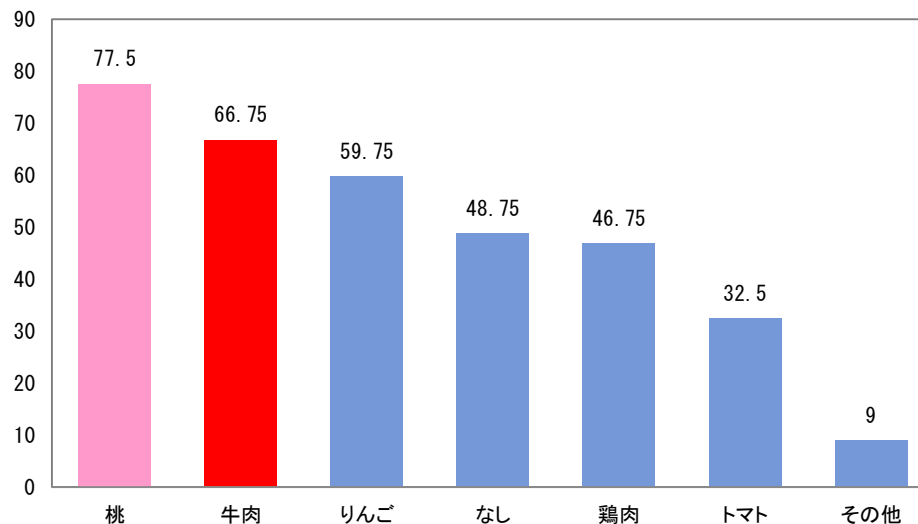
Q28 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されています。「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください。

A28 食べてみたい日本産品

「桃」がトップ、次いで「牛肉」、「りんご」。

●全体では、「桃」が最も高く77.5%、次いで「牛肉」が66.75%、「りんご」が59.75%となった。

質問: 以下の日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。



※ 本設問は、複数回答可としており、各国の回答者数400に対する回答個数の割合を示した。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
F1	性別	あなたの性別を教えてください。
F2	年代	あなたの年代を教えてください。
F3	日本食購入経験	あなたは過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがありますか。
F4	日本食購入意向	あなたは今日本の食べ物や飲み物を買って、食べたり飲んだりしたい、あるいは日本料理店に行きたいと思いませんか。
F5	居住国及び居住地域	あなたが現在お住まいの国・地域を教えてください。
F6	国籍	あなたの国籍はどちらですか。
F7	世帯年収	あなたの世帯年収をおおよそ結構ですでお知らせください。(各国事情に合わせて選択肢を設定)
1	好きな外国料理	好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)。
2	好きな日本料理	好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)。
3	好きな寿司ねた・刺身	「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか(複数回答可)。
4	日本料理店に行く理由	日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。
5	食品購入時の重視点	日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。
6	輸入食品等購入時の情報源	日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。
7	輸入食品等購入時の情報源 (SNS、サイト名)	「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
8	日本産清酒の購入経験	あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。
9	日本産清酒の用途	日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
10	日本産清酒の購入時の重視点	日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
11	日本産清酒の消費経験	あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。
12	日本産清酒の消費場所	あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
13	日本産清酒を飲んだことがない理由	日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
14	日本産清酒を飲んだ評価	日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。
15	日本産緑茶の購入経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を購入したことがありますか。
16	日本産緑茶の用途	日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
17	日本産緑茶の購入時の重視点	日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
18	日本産緑茶の消費経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を飲んだことがありますか。
19	日本産緑茶の消費場所	あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
20	日本産緑茶を飲んだことがない理由	日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
21	日本産緑茶を飲んだ評価	日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

設問一覽

No.	調査結果タイトル	設問文
22	消費経験があり好きな日本産品	<p>日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。</p> <p>例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト)、水産・同加工品(例：マグロ刺身、ぶり(はまち)、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ)</p>
23	日本産品の消費場所	食べた/飲んだ場所(複数回答可)
24	日本産品の用途	購入した場合はその用途(複数回答可)
25	日本産品の購入時の重視点	食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点(複数回答可)
26	実際に購入・消費した日本産品の評価	他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
27	日本産品の非購入理由・問題点	日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。
28	食べてみたい日本産品	選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください(自由回答)。